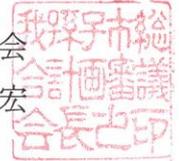


写

平成28年2月9日

我孫子市長 星野 順一郎 様

我孫子市総合計画審議会
会長 藤井 敬 宏



我孫子市第三次総合計画第三次基本計画について（答申）

平成27年11月30日付け企画第309号をもって諮問のありました我孫子市第三次基本計画案について、慎重に審議した結果、その内容はおおむね妥当なものと判断します。

今後は、基本構想で掲げる将来都市像の実現に向け、この基本計画に位置づけた施策を積極的に展開されることを求めます。

なお、別添の付帯意見は、第三次基本計画の決定・推進及び次期総合計画の策定にあたり、審議会の中で特に配慮を求める事項として取りまとめたものであり、十分尊重されるよう要請します。

第三次基本計画案答申の付帯意見書

1. 総括的な意見

- ・ 各施策の展開にあたっては、人口減少や少子高齢化の進展など、社会情勢や市勢の変化を踏まえるとともに、他自治体の先進事例を参考にしながら、よりよい取り組みとなるよう努められたい。
- ・ 各施策の指標と目標値について、より適切なものとなるよう精査されたい。
- ・ 各施策について、P D C Aサイクルによる的確な進行管理を図られたい。
- ・ 第三次基本計画について、自治会やまちづくり協議会をはじめ、市政運営に関係する団体と連携しながら積極的に情報を提供し、市民への周知を図られたい。

2. 「第一編 総論」についての意見

- ・ 重点プロジェクトに位置づける施策をさらに精査し、計画期間中に市の経営資源を重点的に投下して実施するよう検討されたい。また、市民アンケートの結果を参考にしながら、将来都市像の実現に向けて真に効果的な施策を選択されたい。

3. 「第二編 分野別計画」についての意見

- ・ 定住化の促進につながる特徴的・先進的な取り組みを計画に盛り込むよう検討されたい。
- ・ I C T（情報通信技術）の進展を常に注視し、まちづくりにおける積極的な活用を図られたい。

4. 「第四編 計画推進のために」についての意見

- ・ 「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（マイナンバー法）の施行を踏まえ、市が保有する情報の適正な管理に一層力を注がれたい。
- ・ 新たに施設を整備する際には、広く市民の意見を聴きながら、その必要性も含めて慎重に検討を進められたい。

5. 次期総合計画についての意見

1) 基本構想

人口について

- ・基本構想における目標人口について、今後さらに進むと予想される全国的な人口減少を踏まえると、15万人という数値は過大である。次期基本構想では、現状維持または減少を前提とした適正な人口水準を設定されたい。
- ・少子高齢化の進展による人口構成の変化に対応するため、引き続き若い世代の定住化の促進に取り組まされたい。
- ・都市のマネジメントの視点から、コンパクトシティの取り組みなどの集約に向けた方向性を明示されたい。
- ・将来の人口減少や人口構成の変化を見据えながら、持続可能な自立した都市としてさらに発展できるよう、財政基盤の確立に向けた取り組みに力を注がれたい。

市民活動と地域コミュニティづくりの推進について

- ・「Ⅲ. 施策の大綱」の「4) 市民活動」と「Ⅴ. 構想の実現に向けて」の「2) 地域コミュニティづくりの推進」について、下位計画である基本計画において、類似の目的を持った施策が細かく分割されて存在しているため、その点を踏まえて構成を見直されたい。

都市基盤について

- ・都市基盤整備の視点からすれば、上水道、下水道の順に記述した方が適切であるため、基本構想における記述の順序を見直されたい。

2) 基本計画

地区別計画について

- ・地区別計画では、地区別の特色ある取り組みについて記載すべきであるため、全市的な取り組みは除くよう検討されたい。また、策定にあたっては、市の考えを地域会議や自治会にフィードバックし、地域住民とともに検討を進められたい。

3) 計画策定の進め方について

- ・次期総合計画の策定にあたっては、より多くの市民とともにまちづくりについて考える機会を設けながら、総合計画審議会において検討を進められたい。